

## 新規事業箇所調書

		調書作成年月日		平成21年 2月 6日																			
		事業担当課		都市計画課																			
事業名	都市計画道路 <small>しみずさわたがじょう</small> 清水沢多賀城線道路改築事業	補助・単独の別	単独	事業主体	宮城県																		
施行地名	<small>たがじょうしまちまえ</small> 多賀城市町前地内			管理主体	宮城県																		
根拠法令	道路法第56条，道路整備費の財源等の特例に関する法律第4条，都市計画法第59条																						
事業概要	事業目的	<p>本路線は，利府町森郷字大窪北を起点とし，塩竈市西部を抜け多賀城市町前に至る延長6，850mの路線として位置付けられている。終点の多賀城市町前から南側は，仙台港多賀城線として仙台港に接続しており，これらが一体として仙台港と仙台北部を結ぶ幹線路線となっている。今回事業化する区間は，仙台港背後地区画整理事業により完成している仙台港から多賀城市町前の区間と国道45号を結ぶ、約130mの区間であり，仙台港高松埠頭等への接続を強化することにより，区画整理地内に集積が進む商業施設への集客と貨物との分離を図り，周辺道路の混雑を緩和するとともに，予想される自動車産業の集積による物流の増加に対応するものである。</p>																					
	事業内容	<p>清水沢多賀城線                      起点：多賀城市町前1丁目                      終点：多賀城市町前1丁目                      延長L = 134m    W = 28.0m (4車線)                      国道45号                      L = 160m (右折レーン付加)</p>																					
	事業費	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> <th>その他 ( )</th> </tr> <tr> <td>内用地費</td> <td>[    %]</td> <td>[ 90 %]</td> <td>[ 10 %]</td> <td>[    %]</td> </tr> <tr> <td>15億円</td> <td>3.2億円</td> <td>億円</td> <td>13.5億円</td> <td>1.5億円</td> </tr> </table>				全体事業費	費用負担内訳				国	県	市町村	その他 ( )	内用地費	[    %]	[ 90 %]	[ 10 %]	[    %]	15億円	3.2億円	億円	13.5億円
全体事業費	費用負担内訳																						
	国	県	市町村	その他 ( )																			
内用地費	[    %]	[ 90 %]	[ 10 %]	[    %]																			
15億円	3.2億円	億円	13.5億円	1.5億円																			
事業概要	事業期間	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>事業期間</td> <td colspan="3">平成21年度～平成26年度 (6年間)</td> </tr> <tr> <td>用地買収着手予定年度</td> <td>平成22年度</td> <td>工事着手予定年度</td> <td>平成25年度</td> </tr> </table>				事業期間	平成21年度～平成26年度 (6年間)			用地買収着手予定年度	平成22年度	工事着手予定年度	平成25年度										
	事業期間	平成21年度～平成26年度 (6年間)																					
	用地買収着手予定年度	平成22年度	工事着手予定年度	平成25年度																			

	<b>施設管理の予定</b>	<p>完成後は、主要地方道塩釜亘理線として県が管理することとなる。なお、既存主要地方道塩釜亘理線の本路線北東側で主要地方道仙台塩釜線から分かれ国道45号へ合流する区間は、多賀城市市道として移管される予定である。</p>
<b>事業の必要性</b>	<b>上位計画等</b>	<p>本路線の整備計画は平成15年10月に都市計画決定されているとともに、多賀城市が平成15年に策定した「都市計画マスタープラン」に地域間連携軸として位置付けられている。また、実施計画については宮城県土木部の「土木行政推進計画」（平成12年度策定・平成20年5月改訂）に位置付けられている。</p>
	<b>事業を巡る社会経済情勢等</b>	<p><b>○社会経済情勢</b>  本路線の終点に接続する都市計画道路仙台港多賀城線は既に完成し、また仙台港背後地土地区画整理事業地部分も区画整理事業により改築が進められてお、仙台港から国道45号の接続には今回事業化区間を残すのみとなっている。  周辺の道路についても、区画整理事業により改築が進められ、供用されている。また、仙台港北ICに加え、仙台港ICも事業化されており、交通基盤整備が進められている。  しかしながら、国道45号と仙台港及び区画整理事業地を結ぶ路線である本路線が未完成であることから、都市計画道路鶴ヶ谷仙台港線、中野栄駅前線に交通が集中し、渋滞が発生している。</p> <p><b>○地元情勢、地元の意見</b>  本路線が接続する仙台港背後地地区は区画整理事業が進められており、工業系、商業系の集積が著しい。また、第二仙台北部工業団地をはじめとした自動車産業の進出も予定されており、積出港としての仙台港の需要も予想されることから、東部自動車道や国道45号との接続の強化が期待されている。</p>
<b>事業の有効性</b>	<b>事業効果</b>	<p><b>○想定される事業効果</b></p> <p>◆円滑なモビリティの確保  最近、仙台港背後地地区にアウトレットパークをはじめとした商業施設が集積してきており、国道45号と接続する道路が強化されることにより、アクセス性が向上する。</p> <p>◆物流の効率化の支援  第二仙台北部工業団地をはじめとした自動車産業の集積が期待されており、東部自動車道仙台港北ICから最短でモータープール等へアクセスすることにより物流の効率化が期待される。</p> <p>◆大気汚染や騒音等、地球環境負荷の低減  本路線の整備により渋滞の改善及び経路の短縮により、大気汚染や騒音の低減が期待される。</p>

事業の効率的な事業性	<b>関連事業の概要・進捗状況等</b>																							
	<p>仙台港背後地土地区画整理事業 平成3年度から事業が進められており、現在の進捗率は94%（H20年度末見込み）である。平成23年度の完成を目指している。</p> <p>仙台東部道路 仙台港IC 平成20年度に直轄事業として事業化され、早期の供用を目指し、現在用地買収が進められ一部工事に着手している。</p>																							
	<b>代替案との比較検討</b>																							
	<p>現計画は、現道拡幅、バイパス計画、土地区画整理事業等広範囲にわたる比較検討の結果、都市計画決定された最善の計画であり、今後の代替案は考えられない。</p>																							
	<b>コスト削減計画</b>																							
<p>詳細設計にあたっては、建設費だけでなくライフサイクルコストについても考慮し、コスト削減に努める。</p>																								
<b>費用対効果</b>																								
<p><u>根拠マニュアル：費用便益分析マニュアル（平成15年版）国土交通省</u>  <u>社会的割引率：4%</u>  <u>便益算定期間：40年</u>  <u>基準年：平成20年</u></p>																								
<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">費用項目</td> <td>建設費</td> <td>15.0億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>0.65億円</td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>15.65億円</td> </tr> <tr> <td>現在価値（C）</td> <td>12.57億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">便益項目</td> <td>走行時間短縮</td> <td>166.14億円</td> </tr> <tr> <td>走行経費減少</td> <td>9.29億円</td> </tr> <tr> <td>交通事故減少</td> <td>2.65億円</td> </tr> <tr> <td>総便益</td> <td>178.08億円</td> </tr> <tr> <td>現在価値（B）</td> <td>55.34億円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用便益比（B/C）</td> <td>4.4</td> </tr> </table>		費用項目	建設費	15.0億円	維持管理費	0.65億円	総費用	15.65億円	現在価値（C）	12.57億円	便益項目	走行時間短縮	166.14億円	走行経費減少	9.29億円	交通事故減少	2.65億円	総便益	178.08億円	現在価値（B）	55.34億円	費用便益比（B/C）		4.4
費用項目	建設費		15.0億円																					
	維持管理費		0.65億円																					
	総費用		15.65億円																					
	現在価値（C）	12.57億円																						
便益項目	走行時間短縮	166.14億円																						
	走行経費減少	9.29億円																						
	交通事故減少	2.65億円																						
	総便益	178.08億円																						
	現在価値（B）	55.34億円																						
費用便益比（B/C）		4.4																						

環境への影響と対策	地域指定状況等										
	当該事業地は、準工業及び工業地域に指定されている。										
総合評価	影響と対策	本事業の計画ルート的大部分は既に市街地となっており、工場等が建てられていることから、生態系に与える影響は少ないものと想定している。									
	事業箇所評価結果										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>評点による順位</th> <th>予算化された箇所数</th> <th>評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">街路事業（新規事業箇所）</td> </tr> <tr> <td>1位 / 1</td> <td>1 箇所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由	街路事業（新規事業箇所）			1位 / 1	1 箇所	
評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由									
街路事業（新規事業箇所）											
1位 / 1	1 箇所										
	対応方針	事業実施									

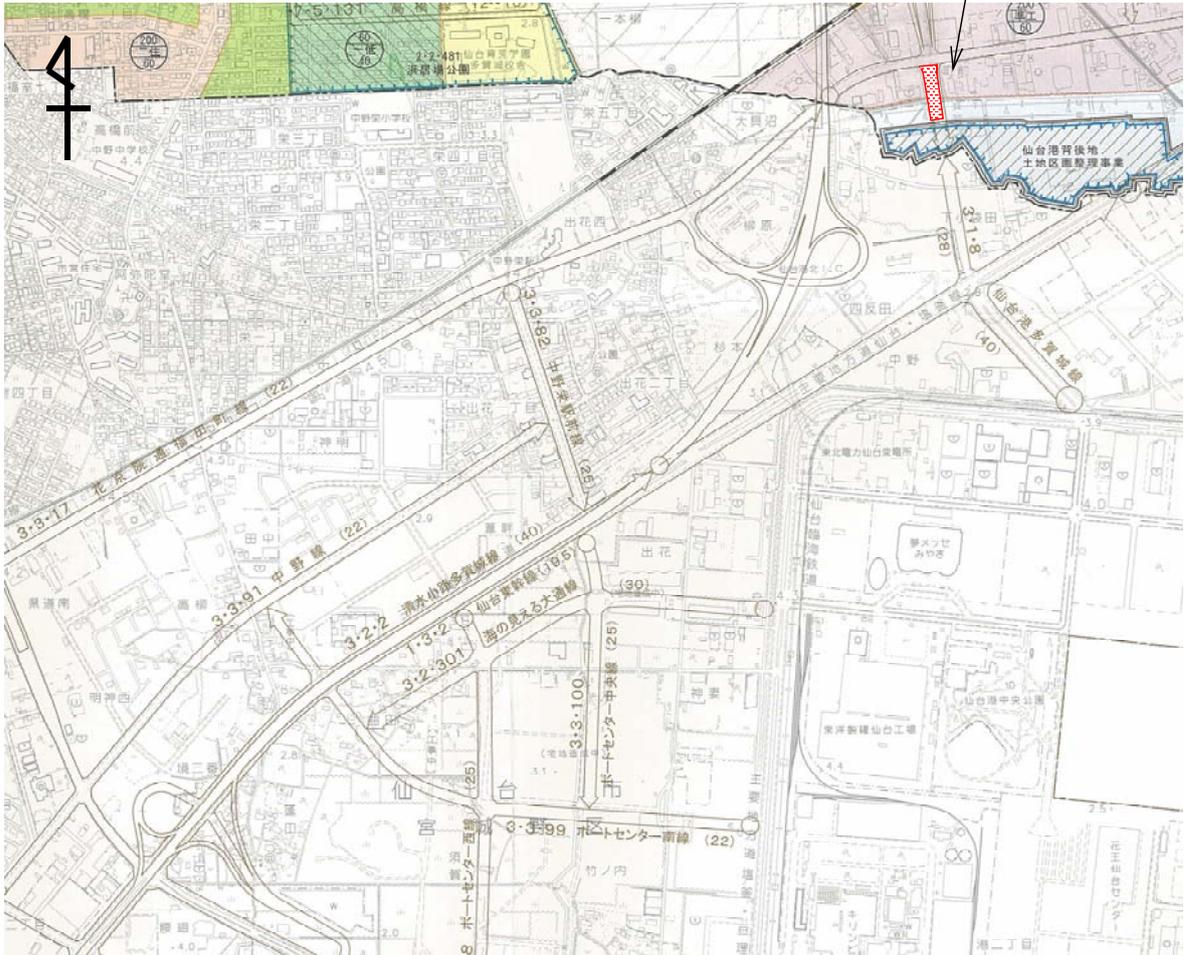
(1) 当該路線の位置と周辺道路網

国土地理院承認 平14総測第149号



位

清水沢多賀城線L=134m



置

図

(参考資料1)

### 事業概要図

事業名	都市計画道路清水沢多賀城線道路改築事業	施工地名	多賀城市町前地内
<p data-bbox="220 331 427 405">概要図 (1) 航空写真</p> 			